

アリア (1987)

ARIA

メディア 映画

ジャンル 音楽

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1987/12/19

公開情報 松竹富士クラシック＝松竹富士

【解説】

「輪舞」(50)のアントン・ウォルブルックよろしく、オペラ座の内部を紹介するJ・ハートの狂言まわしで綴られる、オペラの名曲に附された9篇の映像集。

最初はN・ローグのヴェルディ「仮面舞踏会」。1931年ウィーンのアルバニア・ゾク王の暗殺未遂を描くもので、王を女性(T・ラッセル)が演じるのが味噌。続くヴェルディ「運命の力」は、路端のメルセデスを盗んだ子供たちの悲劇を滲んだモノクロで幻想的にみせるC・スタリッジ作品。次はゴダールで、リュリの「アルミードとルノー」。こうして他人の映像と並べて観ると、この人の天才がよく理解できる。ジムの器械で鍛えるボディ・ビルダー3名に、シャツを羽織っただけで掃除や皿洗いをしている半裸の女性2名を並行して描き、彼らが舞踏的に絡みあうさまを鋭い映像でみせる。音楽の中断やノイズの混入もいかにも彼らしい劇的效果をあげている。が、女性の肝心な部分の修正が煩わしい。そして、4篇目のJ・テンプレのヴェルディ「リゴレット」。これは醜悪。もしビデオで観るならスキップして構わない。B・ヘンリーの映画プロデューサーと妻が互いに裏切りあって奇怪なモーテルで、隣り合わせとは知らず浮気に励むが、というお話で、オチも人を馬鹿にしている。第5篇コンゴルト「死の都」はB・ベレスフォードの“ハーレクイン・ロマンス”。続くアルトマンのラモー「アドリス」は18世紀のオペラハウスに貴族の酔狂で集められた精神異常たちの様子だけを、舞台を写さずに追う怪作。次のロッドダムのワーグナー「トリスタンとイゾルデ」は、10代のカップルがネバダの砂漠に車で向かったベガスでセックスの昂揚のあと心中するという話でなかなか感動的。8篇目はラッセルのプッチーニ「トウランドット」。光に満ちた空間で宝石に身を飾られる半裸の女の描写が、実はムスタングで事故を起こし、手当てを受ける女の幻想だった、という、いかにもラッセル的な安ピカの映像美が快い作品。そして、9話目のジャーマン、シャルパンティエの「ルイーズ」。彼もまたゴダールと同じく、このメンツの中では別格の詩人であることを作品で証明する。老いた歌姫が舞台上で花吹雪の喝采の下、青春の恋を回想。ホーム・ムービー風の映像を駆使した繊細な表現、女性よりチラッと写る相手の男の方が美しかったりするのめ彼らしい。これらを、次第に道化師の化粧を自ら施していたハートが、レオンカバレロの「道化師」を唄って締めくくる。特筆した作品は観る価値充分である。

【クレジット】

| | | |
|----|---------------|-------------------|
| 監督 | ニコラス・ローグ | Nicolas Roeg |
| | チャールズ・スターリッジ | Charles Sturridge |
| | ジャン＝リュック・ゴダール | Jean-Luc Godard |
| | ジュリアン・テンプレ | Julien Temple |
| | ブルース・ベレスフォード | Bruce Beresford |
| | ロバート・アルトマン | Robert Altman |
| | フランク・ロッドダム | Franc Roddam |
| | ケン・ラッセル | Ken Russell |
| | デレク・ジャーマン | Derek Jarman |

| | | |
|----|-----------------|---------------------------|
| | ビル・ブライデン | Bill Bryden |
| 製作 | ドン・ボイド | Don Boyd |
| 脚本 | ニコラス・ローク | Nicolas Roeg |
| | チャールズ・スターリッジ | Charles Sturridge |
| | ジャン＝リュック・ゴダール | Jean-Luc Godard |
| | ジュリアン・テンプル | Julien Temple |
| | ブルース・ベレスフォード | Bruce Beresford |
| | ロバート・アルトマン | Robert Altman |
| | フランク・ロッドム | Franc Roddam |
| | ケン・ラッセル | Ken Russell |
| | デレク・ジャーマン | Derek Jarman |
| | ビル・ブライデン | Bill Bryden |
| 出演 | テレサ・ラッセル | Theresa Russell |
| | ジョン・ハート | John Hurt |
| | バック・ヘンリー | Buck Henry |
| | ビヴァリー・ダンジェロ | Beverly D'Angelo |
| | ブリジット・フォンダ | Bridget Fonda |
| | ジュリー・ハガティ | Julie Hagerty |
| | フィリピーヌ・ルロワ＝ボリユー | Philippine Leroy-Beaulieu |
| | アンナ・モッフォ | Anna Moffo |
| | ジュヌヴィエーヴ・パージュ | Genevieve Page |
| | エリザベス・ハーレイ | Elizabeth Hurley |
| | ティルダ・スウィントン | Tilda Swinton |
| | ダイアン・ソーン | Dyanne Thorne |
| | ソフィー・ウォード | Sophie Ward |